



＼SDGs+Beyondの「いのち」を輝かせるソフトレガシーが完成！／

「いのち宣言」を世界に発信

～「いのち会議」が贈る、「誰一人取り残さない」未来のための行動指針～

【10/11(土)12:00～19:20「いのち宣言フェスティバル」@大阪・関西万博 フェスティバル・ステーション】

❖ 概要

大阪大学が関西の経済3団体(関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会)とともに立ち上げた「いのち会議」事業推進協議会は、10月11日(土)に大阪・関西万博にて「いのち宣言」を発表します。



この「いのち宣言」は、すべての「いのち」が輝く新しい時代を切り拓くために、私たち人類がなすべきことを、「いのちを「まもる」、「はぐくむ」、「つなぐ」、「かんじる」、「しる」という5つの視点でまとめたものです。「いのち宣言」の内容は、135人の方から寄せられた103本の具体的なアクションプランをもとに策定されました。その詳細を掲載した「アクションプラン集」の中から、自分自身が「いのち宣言」を実現するための新たな行動・活動プランをきっと見出していただけることと思います。

「いのち宣言」は、10月11日(土)12時から大阪・関西万博会場内の「フェスティバル・ステーション」にて開催する「いのち宣言フェスティバル」にて、西尾章治郎「いのち会議」事業推進協議会議長(大阪大学前総長)から発表します。「いのち会議」の理念を象徴するような合唱・音楽・踊り等により、参加者が共感し、ひとりひとりが「いのち」に向き合い、万博会期後の行動につなげていくという誓いを、人類全体に向けて発信します。(イベント詳細:2～4ページ)

「いのち会議」は2025年の大阪・関西万博以降も「いのち宣言」を新たな出発点として活動を続け、2030年のSDGs実現を推進し、SDGsの次のゴールを構想していきます。「アクションプラン集」で示した様々な取り組みが、すべての「いのち」の未来を輝かせていく今後の活動にもぜひご注目ください。

つきましては、「いのち宣言フェスティバル」および今後の「いのち会議」に関わる様々な活動・アクションプランの積極的なご取材をお願いいたします。(取材申込:5ページ)



❖ 「いのち宣言」および「いのち宣言を実現するためのアクションプラン」について

「いのち会議」は、2023年の設立以降、130回を超えるシンポジウムやトークイベント、交流イベントなどを積み重ねてきました。性別・年齢・文化・産官学民の立場を超えた「アクションパネル」での議論や、「いのちの声」の収集を踏まえて、すべてのいのちが輝く未来のために人類が為すべきことを言葉にして人類全体に発信するのが「いのち宣言」です。

「いのち会議」の理念に賛同し、さまざまな活動に関わってくださった135人の方から2050年にむけた103のアクションプランの素案を提供していただき、それらをもとに、「いのち」を「まもる」、「はぐくむ」、「つなぐ」、「かんじる」、「しる」という視点で宣言を作成しました。アクションプランは「いのち宣言を実現するためのアクションプラン集」として別冊にまとめました。



(左:「いのち宣言」前文(予定) 右:「いのち宣言を実現するためのアクションプラン集」(一部、予定))

アクションプラン集には、宣言の一つひとつに対応するかたちで、未来のいのちを輝かせるための具体的な活動・行動を詳しく掲載しています。「自分にはこの取組みを実践/応援できそうだ」という(=「推し」)のアクションプランを見出し、未来社会への前向きな想いを新たにすることができると思います。

「いのち会議」は今後もこのアクションプラン集をもとに、いのち宣言の実現に向けた活動を続けていきます。あわせて、それぞれのアクションプランに取り組む、135人の執筆協力者の方々の今後の活動にもぜひご注目いただき、大阪・関西万博のレガシーとなる多様な実践をご取材いただけますと幸いです。(メディアの皆さまには、「いのち会議」が窓口となってそれぞれの活動へお繋ぎすることが可能です)

❖ イベント「いのち宣言フェスティバル」について

【日時】 10月11日(土) 12:00~19:20 (11:30 開場)

【場所】 フェスティバル・ステーション(大阪・関西万博会場)

【入場料】 無料(ただし、大阪・関西万博会場への入場料およびチケットが別途必要となります)

【定員】 370名(自由入場(一部事前招待制))

【「いのち宣言フェスティバル」プログラム】※青字はカメラ・動画撮影推奨部分(黒字も撮影可能です)
(※時間は前後することがあります)

12:00-12:20 オープニング・合唱

いのち宣言フェスティバルの開幕を宣言し、東京子どもアンサンブルの皆さんによる美しい合唱をお聞きいただきます。

12:30-13:40 小中高生・大学生によるプレゼンテーション

13:40-13:50 フォトセッション

ステージにて「いのち会議」主要関係者と子どもたちによるフォトセッションを行います。

14:00-16:35 「いのち宣言」の発表

「いのち会議」の理念と活動を説明し、このたびまとめた「いのち宣言」を「いのち会議」事業推進協議会議長が発表いたします。また、海外の大学の学長からのメッセージも披露いたします。

14:00-14:15 主催者挨拶

熊ノ郷 淳 「いのち会議」事業推進協議会副議長、大阪大学総長、来賓メッセージ、来賓紹介

14:15-14:30 「いのち会議」活動報告

堂目 卓生 「いのち会議」事業実行委員会委員長

14:30-14:45 「いのち宣言」発表

西尾 章治郎 「いのち会議」事業推進協議会議長、大阪大学名誉教授・大阪大学前総長

14:45-15:10 海外大学の学長からのビデオメッセージ、「いのち会議」の国際的な活動紹介

15:20-16:20 「いのち宣言」スペシャルトークセッション

「いのち宣言」の意義や宣言発出後の具体的な活動について、海外から招待した研究者を含む 5 人の登壇者が議論し、未来社会を展望します。

ファシリテーター: 堂目 卓生 「いのち会議」事業実行委員会委員長、大阪大学特任教授(常勤)

登壇者: 池上 清子 (公財)プラン・インターナショナル・ジャパン 理事長、(公財)アジア人口・開発協会 常務理事

岩井 睦雄 (一社)日本アспен研究所 副理事長

佐久間 洋司 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会 ディレクター、(一社)シェイプニューワールドドイニシアティブ 代表理事

中島 さち子 音楽家、数学研究者、STEAM 教育家、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー

Andrej Zwitter グローニンゲン大学教授

16:20-16:35 テーマソング「いのち/INOCHI」歌唱 ((一社)Feel&Sense 橋本 昌彦)

「いのち宣言」の前文を歌詞にしたテーマソングが、作曲してくださった橋本昌彦さんによって披露されます。

17:20-18:05 e-Symphony beyond 2025(a-tune(大阪大学 万博学生部会))

遠く離れた場所にいる海外の学生とオンラインで接続し、大阪大学発のスタートアップ企業 eMotto 株式会社が開発した、「ParoTone」という電子楽器を用いて合奏を行います。紛争や差別など分断の多い世界に対し、「各個人が自分とは異なる相手の立場、背景を尊重しあえる社会」を「UNITY」と定義し、その実現のために活動しています。

18:35-19:20 Inochi BonBon (いのち盆踊り)

誰もが参加できるインクルーシブな踊りを通じて、国境・文化・宗教を超えた共感の輪を広げ、平和の礎を築くことを目指しています。2025年に「いのち Bon Bon」が完成し、大阪・関西万博では10月11日のいのち宣言フェスティバルのフィナーレとして、世界中の人々と共にいのち輝く盆踊りソングを歌い踊ります。



【開催言語について】 日英同時通訳を予定していますが、来場者ご自身のスマートフォンを用いて音声・テキストを視聴いただく形式となっており、会場ではオリジナル音声のみが流れます。

【主催】 「いのち会議」事業推進協議会

【協賛】 一般社団法人関西イノベーションセンター(MUIC Kansai)

【後援】 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会

【機材協力】 (株)シーマ(a-tune 演出機材)

【事務局】 国立大学法人大阪大学

【参加申込】 ご取材いただけるメディアの皆さま向けのお席をご用意いたしますので、5 ページの「取材申込について」記載の宛先まで、10/8(水)17 時までにお申し込みをお願いいたします。

❖ 「いのち会議」について

「いのち会議」は、「いのち」とは何か、「輝く」とはどういうことかを問いながら、「すべてのいのちが輝く」ために私たちは何をなすべきかを、あらゆる境を超えてともに考え、議論し、行動へとつなげていく場です。大阪・関西万博を契機に、2023 年 3 月 24 日、大阪大学、関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会が発起人となって立ち上げました。(2023/3/27 プレスリリース)

「いのち会議」HP: <https://inochi-forum.org/>

「いのち宣言フェスティバル」開催後、「いのち宣言」および「いのち宣言を実現するためのアクションプラン」を「いのち会議」HP に掲載いたします。

❖ イベント「いのち宣言フェスティバル」会場アクセス

・大阪・関西万博会場(東ゲート)

大阪駅から大阪環状線(内回り)で弁天町駅へ。

中央線(夢洲行)に乗り換え夢洲駅へ。(約25分)

・フェスティバル・ステーション

東ゲートより徒歩10分。フランスパビリオン横。



❖ イベント当日の取材申込について

※本イベントについてご取材いただける際は、イベント運営の関係上、**10月8日(水)17時まで**に【社名、連絡担当者、連絡先(電話・メールアドレス)、人数、カメラ・動画撮影の有無、プログラムのうち取材希望箇所】について下記のアドレス宛にご連絡をお願いします。

sdgs-expo2025@office.osaka-u.ac.jp